

南薩地域感染症危機管理情報ネットワーク (N I S E) ナ イ ス

2026 第 26 週(令和 8 年 6 月 22 日～令和 8 年 6 月 28 日)

【お問合せ先】 〒897-0001 鹿児島県南さつま市加世田村原二丁目 1-1 南薩地域振興局保健福祉環境部（加世田保健所）
TEL (0993) 53-2316 / FAX (0993) 53-4519 / E-mail minami-kenkou-shippei@pref.kagoshima.lg.jp

★ NISE（ナイス）: Nansatsu Infectious Diseases Surveillance of Epidemiology

COVID-19の報告数が増加傾向です。COVID-19に罹患した場合、発症日を0日目として発症後5日間経過するまで、かつ症状軽快から24時間経過するまでの間は外出を控えることが推奨されています。感染した際は、周囲に感染を拡げないように自宅等で安静に過ごしましょう。また、加世田管内の水痘が流行発生警報基準値を下回りましたので、流行発生警報を解除します。

1 定点報告疾患の発生状況

疾 患 名	警 報		注意報 基準値	対象	21週	22週	23週	24週	25週	26週
	開始基準値	終息基準値								
急性呼吸器感染症(ARI)	—	—	—	加世田	38.00	37.50	40.50	32.00	36.50	33.00
				指 宿	29.00	37.00	31.00	23.00	28.50	37.50
				県	48.68	45.09	45.12	48.88	52.56	
インフルエンザ	30.00	10.00	10.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	0.50	—	—	—	—
				県	0.02	0.11	—	0.05	0.11	—
COVID-19	—	—	—	加世田	—	—	1.50	3.50	6.00	9.50 
				指 宿	1.50	0.50	—	—	0.50	1.50
				県	1.60	1.49	2.05	3.46	4.91	9.19 
RSウイルス感染症	—	—	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.94	1.16	1.32	1.35	2.29	1.87
咽頭結膜熱	3.00	1.00	—	加世田	—	—	—	—	—	1.00
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	1.00	1.45	1.32	1.10	0.61	0.97
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	8.00	4.00	—	加世田	—	2.00	1.00	1.00	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	1.00
				県	2.74	2.16	1.77	1.74	2.32	1.71
感染性胃腸炎	20.00	12.00	—	加世田	6.00	8.00	5.00	3.00	11.00	3.00
				指 宿	8.00	3.00	10.00	4.00	7.00	4.00
				県	4.29	4.00	3.61	3.45	4.71	4.94
水痘	2.00	1.00	1.00	加世田	—	—	—	2.00	1.00	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.03	0.29	0.13	0.42	0.48	0.58
手足口病	5.00	2.00	—	加世田	4.00	4.00	21.00	10.00	8.00	9.00
				指 宿	10.00	16.00	13.00	11.00	3.00	4.00
				県	8.45	11.32	11.35	14.06	8.39	8.13
伝染性紅斑	2.00	1.00	—	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.35	0.19	0.35	0.26	0.23	0.23
突発性発しん	—	—	—	加世田	—	—	—	1.00	—	—
				指 宿	1.00	—	—	1.00	1.00	1.00
				県	0.32	0.55	0.32	0.42	0.45	0.55
ヘルパンギーナ	6.00	2.00	—	加世田	2.00	3.00	4.00	2.00	5.00	2.00
				指 宿	5.00	10.00	10.00	6.00	4.00	2.00
				県	1.32	1.52	1.87	2.48	1.68	1.19
流行性耳下腺炎	6.00	2.00	3.00	加世田	—	—	—	—	—	—
				指 宿	—	—	—	—	—	—
				県	0.03	0.13	—	—	—	0.03

※鹿児島県の ARI 報告数は来週報以降に反映されます。また、データは後日訂正されることがあります。

警 報 流行発生警報の基準値を超えた疾患

注意報 流行発生注意報の基準値を超えた疾患

◎警報発令中

（手足口病）

（手足口病、ヘルパンギーナ）

○注意報発令中

（なし）

（なし）

加世田保健所

指宿保健所

2 全数報告疾患の発生状況（管内全ての医療機関から届出のあった一～五類感染症）

第 26 週 (6月 22 日～6月 28 日)	なし
-----------------------------	----

3 南薩地域で注目すべき感染症

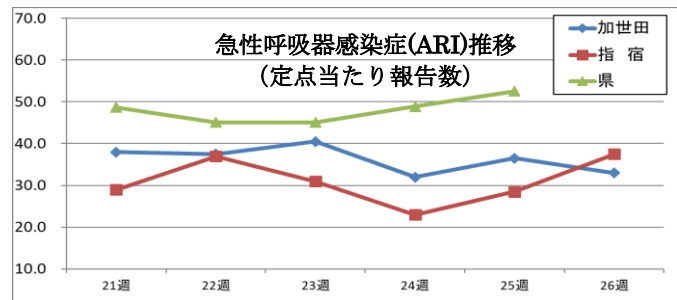
※人数は定点医からの報告数です。全体の患者報告数ではありませんので、注意してください。

急性呼吸器感染症（ARI）

第26週の報告数は、加世田保健所管内で66人（定点当たり33.00）でした。

指宿保健所管内では、75人（定点当たり37.50）でした。

南薩地域内での年齢別報告数は、1～4歳（56人）、5～9歳（35人）、10～14歳（21人）の順に多く報告されています。

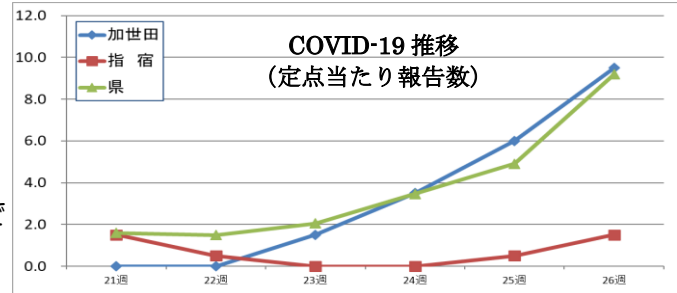


COVID-19

第26週の報告数は、加世田保健所管内で19人（定点当たり9.50）でした。

指宿保健所管内では、3人（定点当たり1.50）でした。

県全体では、524人（定点当たり9.19）であり、管内、県いずれも増加傾向です。

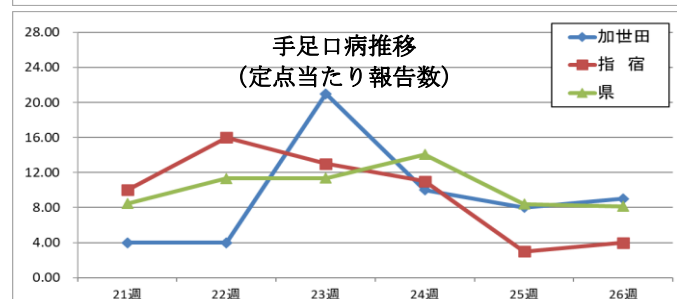


手足口病

第26週の報告数は、加世田保健所管内で9人（定点当たり9.00）でした。

指宿保健所管内では、4人（定点当たり4.00）でした。

県全体では、252人（定点当たり8.13）でした。



今週の話題

レジオネラ症の感染予防策について

レジオネラ症は年間を通じて発生が見られますが、特に7月、9月に多くなる傾向があります。そこで今回は、レジオネラ症の症状、感染経路、感染予防策について解説します。

■ レジオネラ症とは？

レジオネラ属菌による細菌感染症です。基礎疾患がある方や免疫機能が低下している方は、肺炎を発症するリスクが高くなります。一方、多くの場合は突然の発熱、悪寒、筋肉痛などの一過性の症状がみられますが、通常は自然に治癒します。



レジオネラ属菌

出典：日本冷凍空調学会

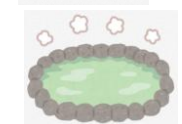
■ レジオネラ属菌はどのように感染しますか？

主な感染経路は以下3点です。なお、**レジオネラ属菌はヒトからヒトへ感染することはありません。**

エアロゾル感染：レジオネラ属菌に汚染されたエアロゾル（細かい霧やしぶき）を吸入することによって感染します。代表的なエアロゾル感染源としては、**冷却塔水、加湿器や循環式浴槽**などがあります。



吸引・誤嚥：エアロゾル感染以外に、温泉浴槽内や河川で溺れた際に汚染された水を吸引・誤嚥したことによる感染です。



土壌からの感染：レジオネラ属菌が汚染された腐葉土の粉じんを吸い込んだことが原因と推定される感染です。

■ 加湿器などからの感染を防ぐためには？

超音波振動などの加湿器を使用するときには、毎日水を入れ替えて容器を洗浄しましょう。レジオネラ属菌は60℃では5分間で殺菌されるので、水を加熱して蒸気を発生させるタイプの加湿器は感染源となる可能性は低いとされています。また、循環式浴槽（追い炊き機能付き風呂・24時間風呂など）を備え付けている場合は、レジオネラ症を予防するため、浴槽内に汚れやぬめりが生じないように定期的に洗浄等を行いましょう。

参考：レジオネラ症 | 厚生労働